

2024  
3  
March  
Vol.96

SNSで旬な情報を  
投稿しています



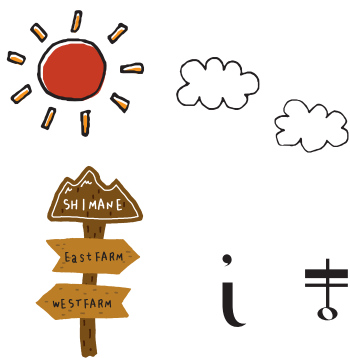
# JAしまねびより

「特集」食べて伝えてよう！有機農業の魅力



可ーつけた  
しまねのファーマーズ  
Shimane farmers

松永 拓磨さん  
[西いわみ地区本部]



# つけた しまものファーマーズ

Shimane farmers



約7,500頭を飼育する大規模牧場

## まつなが たくま 松永 拓磨さん(36歳)

今月は西いわみ地区本部。益田市種村町にある株式会社松永牧場の取締役・松永拓磨さんにお話を伺いました。

### 人生を変えた瞬間

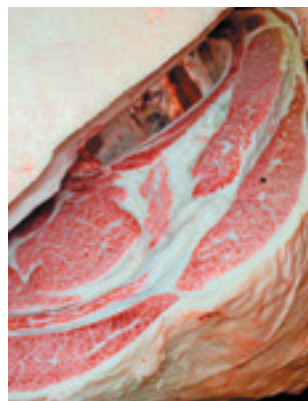
益田市の山あいにある株式会社松永牧場は、肥育牛を中心に約7,500頭もの牛を飼育する大規模な牧場です。毎年東京で行われる「全国肉用牛枝肉共励会」では、2023年に2年連続で最高賞である名誉賞を受賞。今や首都圏をはじめ島根県内外で高い評価を受け、全国でもトップクラスの牧場のひとつです。

取締役の松永拓磨さんは、代々松永牧場を営んできた家系の中で育ってきたものの、小さい頃は家業を継ぐことは考えていなかったのだとか。また、社長である父親の和平さんから就農を勧められたことは一度もなかったそう。そんな拓磨さんが牛に興味を持ったのは大学2年生の時。研究会で上京していた和平さんから「一度見に来てみないか？」と誘われ、そこで初めて見た枝肉に惹かれたことがきっかけだったと言います。枝肉とは、牛の尾や頭、四肢を切り取り、皮と内臓を取り除いた状態のもので、肉のきめ細かさや、赤肉の割合などいくつもの条件によって評価が決まります。拓磨さんは「当時はまだ何もわかりませんが、それぞれの肉によって個性があるし、枝肉にかっこ良さを感じました。



全国肉用牛枝肉共励会で  
名誉賞を受賞された際の写真

いかに口入を少なくするかという「歩留り」も奥が深いなと思って」と振り返ります。拓磨さんにとって、この時の出来事がターニングポイントとなりました。



名誉賞を受賞した枝肉

### 先のことを考え企業への就職を経験

大学卒業後、すぐには実家の牧場に帰ることを選ばなかった拓磨さん。「社長は銀行員を経てから跡を継ぎ、社長の弟である専務は、もともと牛が好きで小さい頃からお世話をしていたそうです。そんな2人を見て、自分が同じことをしても大丈夫だと思いますし、経営方法や飼育についてもいつか行きたい時が来るのではないか」と感じていた拓磨さんは、鹿児島県の飼料メーカーに就職。南九州は日本の畜産業の一大生産拠点であり、多くのプロの経営者の考えを間近で見ることができ、営業担当だった拓磨さんは先輩から学ぶことも多かったと話します。



牛と触れ合う拓磨さん

しかし、入社して3年が過ぎた頃から、「こうしたら成績が上がる」と自信を持って勧められる経験が身に付いてきたものの、お客さんにはなかなか納得してもらえないもどかしさも感じるが増えてきました。いつしか、自分で牧場を管理してみたいという気持ちが強くなってきた拓磨さん。ちょうど父親の和平さんが浜田メイプル牧場を新設するタイミングと重なったこともあり、2017年に地元へUターンすることになりました。

## 大切にしているのは毎日の積み上げ

2019年から松永牧場の管理に携わる拓磨さん。牛の餌やりや体調管理などはスタッフや獣医師に任せ、拓磨さんは「牧場全体の成績向上や維持」を中心に総括を担っています。「牧場の成績が毎日同じレベルになるように、日々の積み上げを大切にしています。例えば、最初の3日で100点を取り続けても、その後の3日で0点を取ってしまったら意味がありません。そうならないよう、毎日同じ点数をコンスタントに取り続けることが目標です」と話しました。

スタッフの動きや、肥育に上げるステージ、牛にビタミンをあげるタイミングが合っているか。これらの事細かな積み上げが全体のレベ



整頓された牛舎

ルの底上げとなり、市場の評価や賞の受賞にも繋がっています。高いレベルを保つことは並々ならぬ努力が必要であることが想像できますが、「スタッフや獣医師の先生がいてくれるからこそ」と拓磨さんは話しました。スタッフとはなるべく時間を取って話すことを心掛け、できるだけ全員が同じ方向を向いて進めるよう意識しています。

## 外食で家族の時間を楽しむ

拓磨さんは休みの日には青年会議所に参加し、地元の人たちとのつながりを持つことも大切にしています。また、家庭では小学1年生と1歳の2人の娘さんのお父さんでもありますが、「時間的にもあまり育児に参加できていなくて…」と苦笑い。月に2、3回外食をすることで、家族で過ごす時間を楽しんでいます。

## 日本で一番認知されている会社に

人口減少が進む日本で今の業務形態をどう維持していくかという課題に対し、やはり「食べてもらうこと」が一番だと語る拓磨さん。「私たちは、何年に一度の記念日にしか食べられないようなハイブランドの牛肉を目指しているわけではありません。月に一度、何週間にも一度でも食べてもらえるような身近なローカルブランドを作っていきたい。どうしたら消費者が手に取りやすくなるかを考えています」と話しました。石見地方に展開するスーパーのキヌヤでは「まつなが牛」を常に販売しており、牧場にとっては地域と繋がる大切な存在です。

最近では、地元の学生と話す機会も増え、県外にい

ても地元食材を食べること

で立派な地域貢献になることを伝えていきます。まずは、

「みんなに松永牧場を認知してもらおう」と。それが、

今後松永牧場を維持していくために一番重要なことであると確信しています。

常に問題提起し、自分たちがいる位置を確かめながら進んでいく。そして必要ならアップデートしていく。あらゆる方法を模索しながら拓磨さんは松永牧場を支え続けています。



インタビューを受ける拓磨さん

## まつなが牛

プチっと情報!

松永牧場が生産する「まつなが牛」。旨味・甘味・口溶けの良い脂・肉の柔らかさがそろった「まつなが牛」をつくるため、牛に与える飼料にもこだわり、大豆やおから、もろみを加えています。また、果物類も使用し、柔らかくフルーティーな味を引き出しているそう…!



(松永牧場より提供)

# 食べて伝えよう!

# 有機農業の魅力



有機農業の魅力や価値を伝えようと、JAしまねと包括的連携協定を結んでいる島根大学の地域人材育成コース学生（以下、島大生）と“オーガニックメニューづくりプロジェクト”に取り組みました😊  
今月号はそんな島大生考案のオーガニックメニューが学食で提供されるまでをご紹介します🌟

## プロジェクトについて

JAしまねでは令和4年度から環境にやさしく、付加価値の高い農業のひとつとして有機農業の推進に取り組んでいます。慣行栽培に比べて手間がかかる有機農業の持続・拡大には、消費者の皆さんの理解が欠かせません。

そこで、有機農業の価値・魅力の発信、購入のきっかけづくりとして、地域の現状や課題などについて学ぶ「島根大学地域人材育成コース」の学生とともにオーガニックメニューづくりにチャレンジしました!

今回のプロジェクトでは、学生にとって身近な学食で気軽に食べられるランチプレートを考案しました。



## ~ランチプレート完成までの道のり~

## GOAL

ランチプレートのイメージ、食材の選定や分量など、アイデアや意見を出し合いながらレシピを考案🌟

- 7月 ○ チームキックオフ会  
↳有機農業の基礎を学習
- 8月 ○ 有機農産物等の生産現場を視察
- 9月 ○ メニューの検討
- 10月 ○ メニューの試作  
学食との調整  
アンケート項目の検討
- 11月 ○ 広報戦略の検討  
食材調達計画の策定  
イベント準備

10回以上の打合せを実施!!



提供開始に向け、のぼりやポスター、敷紙のデザイン案を企画中!  
魅力をどう伝えよう...

# そしてついにランチプレートの完成！ 提供スタート！

「有機農業の日」である12月8日から、島根大学の第二食堂「ニコラ」で提供を開始☆  
初日は食材を提供いただいた生産者をはじめ、関係者や報道各社を招いたイベントも行いました😊

その名も…！

## 「野菜たっぷりオーガニックなキーマプレートランチ」

JA有機実証圃の

「かぼちゃ」のゼリー

有機醤油を使った照り焼き風  
ポイルチキンソテー

提供期間：12/8~15  
提供数：1日50食の  
合計300食

さわやかドレッシングの  
有機野菜サラダ

有機野菜のスープ

有機野菜たっぷりの  
キーマカレー

JA有機実証圃の  
「きぬむすめ」

有機ホウレンソウ入り  
スクランブルエッグ

## 有機農業の魅力が伝わるメニューをつくるための4つの工夫

### メニュー自体を魅力的に！

有機JAS認証・有機的栽培の農産物をたっぷり使い、それぞれがお互いを生かすレシピに！



### メニューの魅力を伝える

料理の写真をメインに注目を集めるようにポスターやチラシをデザインしました。



### 有機農業について知ってもらう

学生に配るチラシの裏側に有機農業についてや県内の取り組み、役割などの情報を掲載！



### レシピや素材情報を伝える

ランチプレートの敷紙にQRコードを掲載。原材料の生産者情報やメニュー再現レシピ、プロジェクトの取り組み状況を見ることが出来るサイトに誘導しました。



## 取り組み結果を報告！

2月15日には、松江市のJAビルで石川寿樹組合長をはじめとするJAしまね本店常勤理事へ取り組み結果を報告。意見交換を行いました。



石川寿樹組合長

JAしまねの有機農業の取り組みは始まったばかり。皆さんの力も借りながら一緒に島根の有機農業を盛り上げていきましょう！



J Aしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、J A自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJ A運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



現場の声を  
聞きたい

# 組合長が行く！



今回の  
訪問先

J Aしまね雲南地区本部管内

- なべやまらいす株式会社
- 農事組合法人三代原ファーム



巡回の様子を収めた  
動画はコチラ

今回は、なべやまらいす株式会社、農事組合法人三代原ファームを石川寿樹組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の“生の声”を伺いました。

なべやまらいす株式会社は、令和5年3月に法人化し、主食用米や酒米、水稻苗などを栽培。同社がある雲南市三刀屋町鍋山地域の農業者に少しでも長く農業を続けてもらえるよう米の乾燥調製やドローンを使った防除などの作業受託も行っています。同社の石原公夫代表取締役には、法人化の経緯や取り組み内容、県・J Aのモデル実証圃として「きぬむすめ」の有機栽培の取り組みなどについてお話いただき、有機栽培に取り組んでみたメリット・デメリットや慣行栽培との違い、除草対策など活発に意見を交わしました。石原代表取締役は「自前で

有機栽培用の除草機を用意するのは難しい。この点がどうにかなれば取り組む人も増えてくるのではないか」と感想を話されました。

農事組合法人三代原ファームは、雲南市加茂町三代地区の農地整備事業をきっかけに平成31年1月に設立。現在は水稻や畑作物の他、経営の多角化に向けてリースハウス6棟でアスパラガス、白ネギ、ミニトマトなどを栽培されています。同法人の錦織基樹代表理事には、現在の経営状況やアスパラガスの高畝栽培で省力化・収益性の確保ができていることなどをお話いただきました。錦織代表は「水田園芸の普及には資金繰りの援助が必要不可欠」と話し、J A金融部門の体制強化やアスパラガス普及拡大に向け共同選果場の整備を要望されました。



乾燥調製施設の前で石原代表取締役（前列左から3番目）と石川組合長（前列左から2番目）ら



収穫した有機栽培米の籾摺りを見学させていただきました



ハウスの前で錦織代表理事（前列右から3番目）らと石川組合長（前列右から5番目）ら



錦織代表理事（右）に白ネギ「うんなん なべちゃん葱」を栽培するハウスを案内いただきました

## 組合長から一言



最初に訪問したのは、三刀屋町鍋山地域のなべやまらいす株式会社。J Aから提案させていただいた「きぬむすめ」の有機栽培に、今年から取り組まれている。当日は、収穫した「きぬむすめ」の籾摺りを見学させていただいた。除草機の購入が課題とのことで、J Aとしても普及に向け知恵を出していくことをお伝えした。

次に、農事組合法人三代原ファームを訪問した。加茂町三代地区で行われている農地整備事業の完成農地を引き受け、水稻やリースハウスでアスパラガス、白ネギ、ミニトマトなどを栽培。中でもアスパラガス栽培は作業に余裕もでき、収益性も良いとのことであった。

組合長より一言  
刈り終えて  
穂を噛み締むる  
農夫かな





# JAしまねトピックス

## ★shimatopi★



topics  
1

### JAしまね米粉レシピコンテストを開催



JAしまねは2月18日、松江市の松江栄養調理製菓専門学校でJAしまね米粉レシピコンテストを初めて開きました。

学生部門は松江栄養調理製菓専門学校の河津悌二さん考案の「米粉の手打ちあんかけ焼きそば」、一般部門は雲南市の板垣あゆみさん考案の「米粉と野菜のパワーおやき」が最優秀賞の金賞に選ばれました。

同JAでは、持続可能な農業と輸入に頼らない食品選択の推進を目指し、米粉生産事業に取り組んでいます。このような中、多くの人に米粉の可能性や良さを発見、知ってもらおうとレシピコンテストを企画。県内から116点の応募がありました。

当日は事前の書類審査を通過した7人が調理し、特別審査員を務めたタレントでモデルの道端カレンさんら審査員6人が実食し審査しました。

その他の受賞者は次のとおりです。

#### 【学生部門】

- ・銀賞＝「こめっこチュロス」鈴木麻白(出雲市)
- ・協賛企業賞＝「豚汁風米粉うどん」伊藤悦子(松江栄養調理製菓専門学校)
- ・審査員特別賞＝「米粉のバームクーヘン」米田結衣(松江栄養調理製菓専門学校)



「米粉の手打ちあんかけ焼きそば」



「米粉と野菜のパワーおやき」

#### 【一般部門】

- ・銀賞＝「そばコメ雑煮」今岡克己(松江市)
- ・協賛企業賞＝「レンコンと米粉のピザ」今岡麻喜子(出雲市)



受賞した皆さんと審査員ら

topics  
2

### 全国家の光大会都道府県代表体験発表大会に出場！



2月13日に横浜市で第65回全国家の光大会都道府県代表体験発表大会が開催され、島根県代表として記事活用の部にJAしまね雲南地区本部の高橋美佐子さんが出場しました。

高橋さんは「『家の光』が照らす明るい未来」と題して発表し、家の光協会会長賞を受賞。発表では、家の光記事が女性部活動の取り組み方を変えるきっかけになったこと、取り組んでいた防災食やコンポスト導入の活動が地域や行政に広がっていったことについて話しました。

翌日の14日には第65回全国家の光大会が開かれ、前日の体験発表大会で各ブロックから選ばれた9人が発表を行いました。参加者らは今後の活動に生かそうと、メモを取りながら真剣に耳を傾けました。



堂々と発表する高橋さん

SDGsとは、国連が決めた「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」から、一文字ずつ取った略称です。17の目標をマークで示しています。



想いをひとつに✿ しまねの女性部!

## 出雲女性部

今後、仲間や地域とのつながりを大切に、想いをひとつに活動していきます。

旧暦10月、全国の八百万の神々が集うとされ、縁結びのまちとしても有名な出雲。その地で「縁」あつて出会った私たち「JAしまね出雲女性部」は、中部・東部・西部・河南・南部の5地区28支部で「食と農」「仲間づくり」「地域貢献」「環境保全」など、地域の特徴を活かしながらさまざまな活動を展開しています。

2月23日には、出雲女性部にとって欠かせない行事である「出雲女性部まつり&家の光大会」を開催。各地区から約500名の女性部員が集まり、おもてなしプロジェクトの表彰、各支部・サークルの手芸品などの作品展示のほか、いずもJA女子大学生による舞台発表など、日頃の活動成果の発表を通して部員同士の親睦を深めました。

つながろう✿

仲間と・地域と・他組織と・次代と



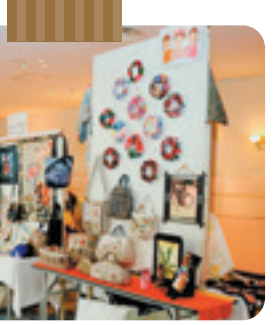
JA女性組織3カ年計画  
「JA女性 想いをひとつに かなえよう✿」  
の実践2年目です。

つながろう✿

まもろう✿

かかわろう✿

の3つの具体的目標を掲げ活動します。



一所懸命青年連盟

## 島根県農協青年組織協議会

JA YOUTH

委員 石橋

やすくに 康邦さん



地産地消に取り組み、  
農業を通じて、  
地域に貢献して  
いきたい

島根県農協青年組織協議会（以下「島根県青協」）委員の石橋康邦さん（38）は、地元津和野町で就農17年目になります。現在は、家族でお茶（80a）とミニトマト（8a）、野菜（10a）を栽培しています。

お茶は自身で加工し、緑茶を中心に火を入れない荒茶状態での販売を行っており、野菜は生鮮のみでなく、乾燥野菜の販売にも取り組んでいます。他にも無人ヘリコプターでの受託防除や燃料の配達業務、地元では農業委員会の推進委員や消防団活動など活発に活動しています。

農青連は、父親との世代交代で加盟し、過去には西いわみ青年連盟の委員長を務め、今年から島根県青協の委員に就任しました。石橋さんは「県内の各単組や県外の組織との交流を行いながら、さまざまな作物の情報や考え方を多くの盟友と共有していきたい。また、島根県青協がより広い視野を持つ組織となるための一助になりたい」と熱く語りました。



# 令和5年産島根米最終精算前渡金の支払と生産者支援の実施について

J Aしまねでは、令和5年産島根米については①「収穫後出荷いただいた時点」に概算金をお支払いしました。

令和5年は記録的猛暑等により下位等級の増加、また生産費高騰により、生産者の皆さまの農業経営に影響を与えていることを鑑み、令和5年産特別対策として、②「最終精算の前渡金」と、当J Aに出荷いただいた令和5年産島根米を対象に、③「生産者支援金」を**3月28日**にお支払いします。

前渡金支払い後におきましても最終精算金を少しでも多くお支払いができるよう、引き続き令和5年産米の販売促進と経費削減に取り組みます。生産者の皆様には令和6年産米の品質向上に向けた取り組み並びに1袋でも多くJ Aに出荷いただきますようお願いいたします。

## 【イメージ図：令和5年産島根米/60kg】

① 《収穫後出荷時》

② 《令和6年3月》

③ 《令和6年3月》



### <令和5年産米最終精算前渡金>

対 象	前渡金単価
・ 令和5年産島根米 委託品（主食うるち米・もち米・酒造好適米）特等～3等 ・ 令和6年1月末までにJ A出荷・検査買入確定分	一律250円/60kg

### <令和5年産島根米生産者支援金>

対 象	支援金単価
・ 令和5年産島根米 委託品・個別買取品（主食うるち米・もち米・酒造好適米）特等～3等 ・ 令和6年1月末までにJ A出荷・検査買入確定分	一律250円/60kg

## J A 共済連からのお知らせ

### ホテル玉泉「組合員特別利用割引」新設について

先月号でもお伝えしましたとおり、令和6年2月末をもってホテル玉泉は「J A 共済宿泊保養施設」としての取扱いを終了いたしました。3月からは新しい経営者のもとでホテル営業が継続しています。

J Aしまね組合員・共済契約者の皆様には、J A 共済宿泊保養施設「ホテル玉泉」を長きにわたりご愛顧賜り誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

これまでのご愛顧に感謝し、ホテル玉泉のご利用について令和6年4月から令和6年9月末までの半年間、J Aしまね組合員とその家族を対象とした「組合員特別利用割引」を新設します。

利用割引額は、宿泊割引2,000円・休憩割引1,000円となります。利用割引券の発行につきましてはJ Aしまねの窓口へお尋ねください。

（なお、「共済保養施設利用割引」、「加入者サービス活動助成（ふれあいの集い）」は令和6年3月31日までは今までどおりご利用できます。令和6年4月以降は廃止とします。）

J A 共済連島根

## 理事会情報（2月28日開催）

### 【協議事項】

- ① 令和5年産島根米生産者支援の実施について
- ② 島根米県域共同計算監査委員会の委員選出について
- ③ 職制規定の一部改正について
- ④ 令和6年度事業計画について（中間協議）
- ⑤ 子会社への役員推薦及び派遣について
- ⑥ 令和5年度末決算見込（第2次）について
- ⑦ 組合と理事との取引（契約）の承認について（都度承認分）
- ⑧ 令和6年度における各種限度額について
- ⑨ コンプライアンス基本方針の一部改正について
- ⑩ 自動車運行管理規定の一部改正について
- ⑪ 常勤理事の他の団体理事等への就任について
- ⑫ 行方不明組合員等の脱退手続きに係る組合員資格の確認について
- ⑬ 令和6年度新規職員の採用方針について
- ⑭ 島根県常例検査書（雲南地区本部）の回答について
- ⑮ 島根県常例検査書（西いわみ地区本部）の回答について
- ⑯ 令和6年度内部監査計画について



## 春の訪れを告げる山菜が最盛期

(日原タラの芽生産組合)

令和6年1月5日、福岡県北九州青果市場(株)でいち早く山菜の市場取引が始まり、初セリの動向を見守ろうと、日原タラの芽生産組合の竹内和善組合長をはじめ行政やJAの職員が市場を訪問しました。

この日はトップセールスとして丸山達也島根県知事の姿もあり、セリ値に弾みがつき活発な取引となりました。

日原タラの芽生産組合の山菜(タラの芽・うるい・こごみ)は、2月中旬から3月下旬までの約1か月間に出荷が集中し、北九州青果市場をはじめ県内外の青果市場へ春の便りが届けられます。



順調な生育途中の「雪うるい」



登米宏臣さん

平成27年からタラの芽の生産を開始、うるいは翌平成28年から20a(単年10a)の圃場で2年株を養成し、専用のビニールハウス内で、タラの芽、うるいを生産しています。



収穫を待つ「青うるい」

### 【新たな取り組み「青うるい」】

登米 宏臣さん(津和野町青原)

同組合の登米宏臣さんは一昨年から試験的に青うるいの栽培を手掛け、昨年からは本格的な生産を始めています。

登米さんは長さ11メートル、幅70センチの促成ベンチを約半分(6m&5m)に仕切り、光を遮断して白さと柔らかさを際立たせる雪うるいと、発芽時から光を当てることで光合成を促し、葉が緑色になる青うるいを同時に生産し出荷して

います。京都青果市場(株)の担当者から「関西では自然に近い緑色のものを好む傾向が強く、需要のある青うるいであれば高単価が見込まれる」との提案がきっかけとなって取り組みを始め、出荷直後から京都青果市場における「日原産青うるい」の評価は高く、昨年はシーズンを通して安定した取引が行われました。



山菜を担当する営農経済部指導販売課の鳥山正博職員は「京都青果市場における青うるいの評価は高く取引は高単価で推移している。一方で雪うるいが定着している市場では青うるいの販売に苦戦する声も聞かれる。地域における食文化の違い等考慮し、極力市場からの要望に応える分荷で取引価格を安定させ、山菜に取り組む全ての生産者の収益向上につなげたい」と話します。



一つのベンチ（90cm×9m）に約4,500本の駒木を設置します。



収穫を待つタラの芽・・・(農) 豊郷



鉄骨ハウス内に16メートル×90センチのベンチ2基を設置。



収穫したごごみは、高津川源流の冷たい雪解け水で出荷調整を行っています。2月の中旬から始まった収穫も2月末にはピークを迎え、4月上旬まで出荷作業が続きます。

【定着したタラの芽生産】 農事組合法人豊郷（益田市横田町）  
 水稲・大豆を経営の柱とする 益田市横田町の農事組合法人豊郷（青木伸爾組合長）は、冬場の収入確保対策として、平成23年から日原タラの芽生産組合に所属し、専用のビニールハウス

内に長さ9メートル、幅90センチの促成ベンチを6基設置し、毎日タラの木特有の鋭いトゲと格闘しながら駒木の設置や収穫作業に追われています。

【広島市からイターンごごみの生産】 宮川 純平さん（益田市匹見町）  
 日原タラの芽生産組合の一員としてごごみを生産する宮川純平さんは、今から15年前広島市から匹見町にイターン、町内のわさび生産者のもとで研修後、わさびの栽培を始め、現在ではビニールハウス7棟でわさび・ミニトマ

ト・ごごみを生産しています。平成28年から同組合に所属しごごみの生産を始めたきっかけは、今日の日原タラの芽生産組合の礎を築いた初代組合長の田中幸一さん（津和野町商人）との出会いでした。



## 令和5年産秋作トマトの生産を振り返って



金山千年部会長挨拶



田村清己本部長挨拶

J Aしまね西いわみ地区本部(田村清己本部長)は1月25日、同地区本部会議室において令和5年産秋作トマトの出荷反省会を行いました。

田村本部長は挨拶で「昨年の夏は非常に暑く、9月の初出荷以降も厳しい残暑が続き、生産面においても色々ご苦労があったと思う。皆様の努力のお陰で市場に良い物を送ることができた。必要な栽培管理を確実に実践することが、良質なトマトの生産につながり産地としての評価も上がる。引き続き生産者・関係機関が一体となって頑張っていこう」と話しました。

続いて益田トマト部会の金山千年部会長は「暑さがかなり影響した秋作となった。この暑さが当たり前になってくることも考えられるので、暑い中でのトマト作りを具体化し、本日の意見等を踏まえて次期秋作トマトの生産につなげていきたい」と挨拶しました。

土耕・養液それぞれの優績表彰を行い、土耕の部最優秀賞に三浦宏さん、養液の部の最優秀賞に金山千年さん、土耕の部優秀賞に澁谷陽平さんが選ばれ賞状が手渡されました。

続いて市場、J A、普及部が情勢報告をした後、最優秀賞受賞者の二人から昨年の秋作を振り返って発表がありました。

令和5年産秋作トマトの販売実績は、出荷量4万6千ケース、販売金額8千419万円でした。



## 益田ミニトマト部会が通常総会を開催しました



田村清己本部長挨拶



又賀直樹部会長挨拶

益田ミニトマト部会(又賀直樹部会長)は2月6日、J Aしまね西いわみ地区本部会議室において令和5年度の通常総会を開催しました。

総会の冒頭又賀部会長から「令和5年産を振り返り感じたこと等、部会の皆さんの意見を聴かせていただき次年度につなげたい」と挨拶がありました。続いてJ A挨拶で西いわみ地区本部田村清己本部長は「昨年8月18日の出荷協議会以降猛暑・残暑の中で日々の管理等作業が大変だったと思う。そうした中でも良い物を出荷いただいで感謝している。益田の良い物を市場へ送ることで知名度も上がり評価も上がってくる。関係機関が様々一体となって取り組むことが重要」と話しました。

続いて令和5年度における優績者の表彰を行い、反収の最優秀賞に眞庭雄三さん、優秀賞に宅野和樹さんが選ばれ二人に賞状が贈られました。

議長は部会の慣例で又賀部会長が務め、慎重審議の結果全ての議案が全会一致で可決承認されました。令和5年産の販売実績は19万パック3千730万円、目標の3千600万円を上回る結果となりました。



総会前に行われた緑クラウドに関する研修会  
(西いわみ管内のミニトマト生産者が対象)



萩・石見空港を離発着するジェット機の轟音が間近に聞こえる益田市内田町に、市内で20番目となる農事組合法人が誕生しました。

建国記念日の2月11日、同町内田集会所において地元関係者等が出席し、農事組合法人「翼の里うちだ」の創立総会が開催されました。

発起人を代表して挨拶に立った宅野昇市さんは「農地の維持管理を他の担い手へ委託するという選択肢もあつたが、出来ることなら自分たちの手で耕作し収穫した物を食しながら暮らしていこうという考えのもと、集落営農法人を立ち上げるという結論に至った。法人の名前は当地区にある萩・石見空港を発着する飛行機の両翼をイメージした。両手を広げた輪を繋いでこの地域を守っていこう。総会終了後本日より焦らずゆっくりと飛び立つていこうと思う」と法人設立に至った経緯と将来の展望について語りました。

続いて、島根県西部農林水産振興センター益田事務所 島津欣央所長、益田市産業経済部梅津明則部長、JAしまね西いわみ地区本部の田村清己本部長が、来賓として挨拶し今後の活躍に期待とエールを贈りました。

宅野浩司さんが議長を務め、定款・規約の設定等全ての議案を全員一致で可決承認し、初代代表理事に発起人代表の宅野昇市さんが就任しました。

構成人員27人の希望を乗せた農事組合法人「翼の里うちだ」は、圃場整備が完了する令和7年の本格的安定経営に向け離陸しました。



地元の農地を守ることを第一の目的に組織しました。  
先輩集落営農法人の皆さんご指導ご協力宜しくお願いします。

発起人代表 宅野昇市さん挨拶



「安全・安心・信頼のある産地づくりをめざして」  
益田トマト部会通常総会開催

益田トマト部会

(金山千年部会長)

は2月19日、JAし

まね西いわみ地区本

部会議室において令

和5年度通常総会を開催しました。



開会にあたり金山部会長は「春作の収量は安定していたが単価が伸び悩み、秋作は単価が良好だったものの猛暑の影響から収量が減少した。コロナ感染症も落ち着き、初出荷式の開催や視察研修会を実施することもできた。活動を自粛してきた時期を乗り越えて部会としての再スタート切ったと思っている。本日の総会において貴重な意見をたくさんいただき、令和6年度に向けて部会全体のレベルアップを図りたい」と挨拶しました。

次にJA挨拶で田村清己本部長は「今日2月19日は二十四節気で雨水と言い農耕の準備が始まるということ。いよいよ今年もトマト作りに向けて準備が始まる。昨年は目標値が厳しい中天候等様々な面でご苦労があったと思う。今年も部会と一体となって頑張りたいと思っている。令和6年の販売目標を2億円、反収8・6トンを目指して市場との信頼度が高いトマトを作っていこう」と話しました。

議長に選任された大畑広史さんの議事進行で審議が行われ、次年度の目標に掲げた「市場に信頼される責任あるトマトづくり」など全ての議案を全会一致で可決承認しました。

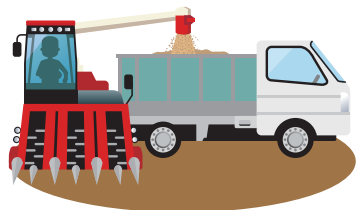


農業資金説明会を行いました

JAしまね西いわみ地区本部は2月1日・2日の両日、同地区本部、津和野経済センター、六日市支店の3会場で、統括支店ローンセンターによる農業資金説明会を行いました。

水稻生産農家においては、高齢化や生産資材価格の高騰で規模縮小、更には離農を選択するケースが増加する一方で、地域の担い手と言われる中核農家の経営面積は自ずと拡大し、農業施設の拡張や機械の大型化を余儀なくされる状況となっています。

参加者からは農業経営継続に向けた機械の更新や運転資金に関する相談があり、ローンセンターの職員が利用可能な資金について紹介し丁寧にその内容を説明しました。





## ハウス等施設の補強や自然災害対策を研修しました

石西地域農林振興協議会(会長: 山本浩章益田市長)は1月31日、益田市飯田町の飯田児童館で西いわみ管内の施設園芸生産者、新規就農者、研修生を対象に「ハウス等施設長寿命化研修会」を開催しました。

はじめに島根県西部農林水産振興センター益田事務所の島津欣央所長は、スマートフォンの気象アプリを活用し、台風の接近や豪雨・豪雪の予報をピンポイントでタイムリーな情報に変えることで、施設等への被害を回避または最小限に食い止める備えが出来るとして、実際に会場ですmartフォンを使用しアプリの有効な活用方法について説明しました。

続いてJA全農中四国広域営農資材事務所職員が、施設のメンテナンス・防災対策に係る基礎知識について講義を行い、現地研修では実際にビニールハウスで支柱を設置する雪害対策や、腐食したパイプの修理・補強方法の実技講習が行われました。

この研修会を主催した同協議会担い手部会の村上孝次部会長(JAしまね西いわみ地区本部営農企画課長)は「資材価格の高騰で施設整備に係る費用が負担となつて、ビニールハウスの耐用年数が経過し老朽化してもなお使用せざるを得ない状況がある。経年劣化でパイプが腐食し強度を失ったハウスの補強や、自然災害に対する事前の備えで持続可能な営農環境を整えることが重要」と長寿命化に取り組む必要性について語りました。



参加者22人はスマホでアプリを検索中

## 期限切れ廃棄農薬の回収を行いました

JAしまね西いわみ地区本部は2月6日、益田グリーンセンターをはじめとする管内の支店や事業所等7箇所、使用期限が切れた農薬や空き容器などの回収を行いました。

搬入された薬剤や容器は、JAの職員が粉剤・液剤・毒劇物・一般物等に仕分けした後、依頼した専門業者によって引き取られ適切に処分されました。

使用有効期限が切れて放置されたままの農薬や空き容器の処分は、生産現場における適正な在庫管理と個々の環境改善につながるとして、JAでは年に3回実施している廃棄プラスチックの回収と併せて重要な取り組みに位置づけています。



## 西いわみ管内の認定農業者が合同で 視察研修会を行いました

西いわみ管内3市町（吉賀町、津和野町、益田市）の認定農業者は2月9日、益田市内で認定農業者連絡協議会合同視察研修会を行いました。

各市町において様々な経営スタイルで地域の農業をリードする認定農業者が、自ら農業現場に赴くことでより新鮮な情報収集が出来るとして、これまでも管内各地で同様の研修会を開催してきました。

この日は、はじめに益田市白岩町の齋藤久人さんを訪ね、ホダ木を利用した椎茸栽培の現場を見学しました。齋藤さんは昭和45年に同市薄原町で乾燥椎茸栽培を開始し、平成2年から白岩町の水田で原木椎茸の施設栽培を行っています。重たい原木を扱う作業時の様々な工夫や改善点など、苦労話を含めた説明に参加者は聞き入っていました。

次に津田町の国営開発地において2棟の大型ハウス（26アール）で、トマトを栽培する合



同会社農夢に場所を移し、代表の田原裕司さんから日頃の管理や4人の常時雇用者の作業内容等について説明を受けました。

参加者からは、現場で直接見聞きすることで得られる情報の大切さや、継続した研修会の開催で定期的な情報交換が必要との声が聞かれました。

## 益田市西部営農組合が通常総会を開催

益田西部農地開発地区営農組合（大場耕造組合長）は2月16日、益田市喜阿弥町の益田市立開発地営農研修センターにて、令和5年通常総会を開催しました。

冒頭、大場組合長は「生産者を取り巻く環境は依然として厳しいが協力して産地を守ってほしい」とあいさつし、令和5年の活動報告や6年の活動計画等を協議しました。

また、当日は島根県西部農林水産振興センター・島津欣央所長ならびに益田市農林水産課橋本秀治課長を来賓に迎え、開発地区内で補修が必要な道路や圃場周りの諸問題について情報を共有しました。







## ちやくりんフェスタ in 鎌手を開催

J Aしまね益田東支店（大庭伸次支店長）は2月12日、益田市西平原町の鎌手公民館と合同でちやくりんフェスタを開催し50人の子どもと保護者が参加しました。

この日は同支店職員も所属する上吉田神楽保存会の協力で、石見神楽でも使用される御幣作り体験が行われました。

参加した子どもたちは用意された材料を手に保存会の皆さんから指導を受け、御幣が出来た喜びを即座に独自の舞で表現していました。

数ある石見神楽の演目の中から「鈴鹿山」「八岐大蛇」が披露され、子どもたちは「怖い」と「観たい」気持ちで交錯し、会場内の盛り上がりは最高潮に達しました。

同保存会の好意で実演中の蛇胴に巻かれたり、スサノオノミコトから剣を渡され実際に大蛇を退治する体験をした子どももいました。

神楽が終了し太鼓も鳴り止んだ会場では衣装を着たままの演者の皆さんともふれあい、今まで泣きながら怖がっていた子どもたちも近づき衣装に触れたり一緒に写真に納まったりしていました。

昼食は西いわみ女性部鎌手支部（亦賀アツ子支部長）の皆さんによって、おにぎりや豚汁が振舞われ参加者全員で食べて楽しいひと時を過ごしました。





## 大型特殊自動車免許(農耕車限定)取得準備講習会の開催(お知らせ)

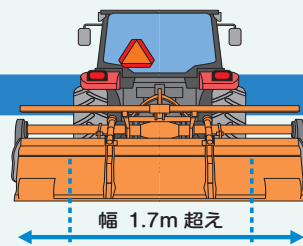
道路運送車両の基準緩和によって、一定条件を満たした状態に限りトラクターに作業機(ロータリー・ハロー等、けん引式でないもの)を付けたままで公道を走行することが可能となりましたが、作業機本体の幅が1.7mを超える作業機を付けて公道を走行する場合、大型特殊免許(農耕限定でも可)が必要となります。

下記により、農耕車限定の大型特殊自動車免許の取得に向けた準備講習会を開催いたしますので、希望される方は申込みください。

### I 講習日及び取得試験日について

講習日	試験日
令和6年7月4日(木)	7月8日(月)
7月5日(金)	7月9日(火)

講習会は  
午前の部  
(9:00~12:00)と  
午後の部  
(13:30~16:30)  
各5名



### II 準備講習会について

- 講習場所: 「JAしまね西部家畜市場」 益田市遠田町954
- 対象者: JAしまねの組合員であり、普通自動車免許を取得されている方  
運転免許証の住所が島根県の方
- 定員: 20名程度(最低募集人数6名)
- 費用: 27,500円(税込)/名
- 申込方法: 令和6年5月10日(金)までに、最寄りのJA各支店に配架してある「受講申込書」をご提出ください。
- 講習内容: ①試験にあたっての留意事項等 ②実機確認、走行練習



### III 取得試験について

- 試験場所: 島根県西部運転免許センター 浜田市竹迫町2385番地3 TEL:0855-23-7900
- 対象者: 準備講習会を受講された方
- その他: 詳細については、準備講習会時にご説明いたします。

### IV 注意事項

- 講習日及び取得試験日の希望は受け付けかねますのでご了承ください。
- 定員を超える場合は、抽選とします。また、最低募集人数を下回る場合は、講習会・試験日を相談させていただきます。
- お申込者には、抽選結果と講習日・試験日を1ヵ月前にご案内します。
- 講習会の受講は、試験の合格を約束するものではないことをご了承ください。

問い合わせ先 JAしまね西いわみ地区本部営農経済部営農企画課 TEL: 0856-23-1911 FAX: 0856-24-0453

メガネ・補聴器の専門店



PARIS MIKI

1級 眼鏡作製技能士

認定補聴器技能者

移動型店舗 店長 狩野 昭弘

運転用、読書パソコン用、遠近両用でも

メガネ一式

¥13,200~<sup>税込</sup>

「移動型店舗  
パリミキカー」



お問合せ、訪問のご相談は 直通 ☎ 090-6955-1612 ~ お気軽にどうぞ

## 令和6年 4月度 JA巡回スケジュール 西いわみ地区

3日(水)	9時~13時	日原経済C	17日(水)	9時半~13時	匹見事業所
11日(木)	9時半~13時	柿木事業所	23日(火)	10時~15時	パリミキフェア 美都事業所(会議室)
12日(金)	9時~12時	西益田支店	25日(木)	10時~13時	六日市経済C
	13時~16時	益田中央支店	26日(金)	9時~17時	益田グリーンセンター 展示会
15日(月)	10時~15時	Aコープラポ店 (益田東支店) P	27日(土)	9時~16時	
16日(火)	9時半~13時	津和野経済C			



# 令和5年産米集荷状況

令和6年2月8日現在

(単位:30kg/袋)

		益田市			津和野町		吉賀町		合計	
		益田	美都	匹見	津和野	日原	柿木	六日市		
出荷予約数量	R 5	27,652	4,023	8,941	26,917	3,096	4,483	14,197	89,309	
	R 4	26,243	4,084	8,984	25,901	3,308	4,567	13,508	86,595	
集荷数量	R 5	20,937	3,416	8,854	24,502	2,627	3,238	11,319	74,893	
	R 4	24,072	3,888	7,687	24,518	3,265	3,818	11,779	79,027	
集荷率	R 5	75.7%	84.9%	99.0%	91.0%	84.9%	72.2%	79.7%	83.9%	
	R 4	91.7%	95.2%	85.6%	94.7%	98.7%	83.6%	87.2%	91.3%	
1等米比率	全品種	R 5	52.9%	73.0%	82.4%	68.4%	53.2%	66.1%	79.3%	67.0%
		R 4	61.7%	73.8%	88.7%	73.9%	65.6%	67.1%	74.4%	70.9%
	コシヒカリ	R 5	31.7%	50.1%	93.0%	61.5%	54.1%	63.7%	82.7%	59.3%
		R 4	40.0%	60.2%	96.9%	68.1%	51.3%	69.2%	74.4%	64.2%
	ヘルシー米	R 5	4.3%	77.7%	88.6%	35.5%	-	-	-	42.5%
		R 4	85.0%	69.9%	100.0%	52.4%	0.0%	-	-	58.0%
	ハナエチゼン	R 5	0.0%	0.0%	69.8%	-	-	-	-	69.8%
		R 4	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	-	-	100.0%
	つきあかり	R 5	0.0%	0.0%	100.0%	-	-	-	-	2.2%
		R 4	100.0%	0.0%	-	-	-	-	-	100.0%
	きぬむすめ	R 5	66.5%	69.8%	95.4%	87.3%	55.1%	86.9%	91.7%	78.2%
		R 4	77.2%	88.5%	97.6%	94.7%	95.2%	51.4%	94.4%	86.3%
	つや姫	R 5	66.3%	84.9%	100.0%	75.4%	40.4%	66.5%	90.5%	74.5%
		R 4	63.6%	76.6%	85.5%	79.1%	47.1%	70.8%	65.0%	72.8%

※カントリー計上含む  
 コシヒカリについては、出穂期以降猛暑日が続く、降雨も少なかったことから平坦部では品質・収量ともに例年を下回っている。  
 コシヒカリについては、格下げの一因として登熟期の高温による登熟不良の為心白粒、背白粒、茶米などが多発している。  
 きぬむすめについては、カメムシによる斑点米が多く見受けられ格下げの一因となっている。  
 12月発表の作況指数は石見で99

## 水稲



### にしいわみひろば



#### お題「旅立ち」

5月のお題は「田植え」です  
 ご応募お待ちしております

旅立ちで 肩の荷おろした ちとさびし  
 卒業し 大志を胸に 旅立ちへ  
 いまの時期 我が子の旅立ち 思いだす  
 孫娘 修学旅行で 海外へ  
 とし重ね あの世界に旅立ち ありしかと  
 手を合わす 旅立つ母に 我も子も  
 旅立ちの あなたの背中 追いかけて  
 旅立ちの 喜ぶ孫・子を 祝う朝  
 震災で 旅立つ子どもの 幸祈る  
 旅立ちや 手を振る先に 消ゆるANA  
 世の波へ 不安抱えて 旅立ちます  
 旅立ちだ 汽車の窓から 両手振る  
 大空に 希望と不安 旅立ちを  
 嫁ぐ娘に いい日旅立ち 親心  
 旅立ちを 庭のかどで 見送る父  
 旅立ちには 期待と不安 入り交じる  
 早春に 旅立ち祝い 背中押す  
 四年終へ いい日旅立ち 両親の恩  
 大好きな 母もしし座に 旅立った  
 旅立ちに 握った手の温もり 母の涙  
 旅立ちには まだまだ先です 黄泉の国  
 旅立ちわ ひきとめたいよ 母の顔  
 旅立ちの 朝に母親 涙ぐむ  
 太陽は 涙がきらい 旅立ちに  
 胸キュン 孫の旅立ち 後少し  
 山鳥よ 旅立ちの日の 春を待つ  
 孫娘は 外国留学へと 旅立つ  
 旅立つ日 苔下(お墓)に眠る 親思う  
 旅立ちや 比岸彼岸の 分れ道  
 旅立ちを 見送る母の 目に涙  
 冬ざれや 昭はる遠く 旅立ちぬ  
 傘寿すぎ 初の旅立ち 入院へ

(吉賀町) 野村 芳子さん  
 (益田市) 岡崎 雄一さん  
 (益田市) 喜村 信江さん  
 (益田市) 小笠原かよみさん  
 (益田市) 澁谷美保子さん  
 (益田市) 和崎富久代さん  
 (益田市) 加藤 富之さん  
 (益田市) 大谷 恭子さん  
 (益田市) 村上登美子さん  
 (益田市) 岡崎美智穂さん  
 (益田市) 三浦 房恵さん  
 (益田市) 両見かすみさん  
 (益田市) 宅野ミツ代さん  
 (益田市) 柳井 文江さん  
 (益田市) 齋藤 照平さん  
 (益田市) 竹田 雅子さん  
 (益田市) 佐々木いさ子さん  
 (益田市) 若林 和紀さん  
 (益田市) 大井 守さん  
 (益田市) 大羽ミヤ子さん  
 (益田市) 大庭百合子さん  
 (益田市) 豊田 往野さん  
 (益田市) 齋藤 久衛さん  
 (益田市) 柳井 俊二さん  
 (益田市) 森岡 悦子さん  
 (益田市) 藤井 礼子さん  
 (益田市) 桑原八恵子さん  
 (益田市) 中野 健二さん  
 (益田市) 高谷喜里栄さん  
 (益田市) 安富 亮子さん  
 (吉賀町) 田村 民子さん  
 (吉賀町) 中村恵己子さん

川柳 応募方法 ●葉書に ●あて先 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。 ●締切 令和6年4月15日(当日消印有効) 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 総務ふれあい課



**島根県農業協同組合 西いわみ地区本部 人事異動**

- 1. 退職** (令和6年2月29日付)【正職員】伊藤 彰 企画総務部総務課付 JA全農島根農機サポート(株)出向 (定年退職)  
 村上やよい 益田東支店美都事業所長 (定年退職)  
 尾崎 礼奈 津和野支店金融共済課複合渉外 (依願退職)  
 宮崎 舞 日原支店金融共済課複合渉外 (依願退職)

**2. 採用** (令和6年3月1日付)【有期雇用職員】村上やよい 西いわみ統括支店金融課年金相談センター

**3. 異動** (令和6年3月1日付)

新任部署・職位	氏名	旧任部署・職位
<b>本店</b>		
営農対策部営農指導課長	中村 幸大	営農経済部次長兼指導販売課長
共済部共済事務指導課長補佐	川本 泉	金融部金融企画課長補佐
信用共済推進支援センター西部センター長	笹川 一樹	共済部共済指導課
信用共済推進支援センター西部センター	齋藤 陽亮	益田中央支店渉外推進課LA
<b>西いわみ統括支店</b>		
金融課長兼年金相談センター長	中川 智彦	企画総務部総務課長
金融課長補佐兼年金相談センター	大庭 奈穂	益田中央支店金融共済課長補佐
金融課兼益田中央支店投信窓販担当	浜崎 友	西いわみ統括支店金融課
ローンセンター長	中谷 賢太	西いわみ統括支店ローンセンター
ローンセンター長補佐	竹長 隆	津和野支店長
ローンセンター営業	坂崎 弘樹	六日市支店金融共済課複合渉外
共済課	桐田三奈子	共済部共済指導課
共済課	伏谷美和子	企画総務部ふれあい課
<b>営農経済部</b>		
次長兼経済課長	村上 孝次	営農経済部営農企画課長
営農企画課長	高橋 一弘	西いわみ統括支店ローンセンター長
指導販売課長	森本 大史	米穀園芸部園芸販売課長補佐
指導販売課	石橋 正太	営農経済部米穀課
指導販売課	島田 容枝	西いわみ統括支店金融課年金相談センター
米穀課	大井 将貴	営農経済部経済課
米穀課	鳥山 正博	営農経済部指導販売課
経済課	岩本 朋美	営農経済部指導販売課
<b>企画総務部</b>		
次長兼総務ふれあい課長	石川 佳子	企画総務部次長兼ふれあい課長
総務ふれあい課	豊田美寿々	企画総務部総務課
総務ふれあい課	青木 優佳	日原支店金融共済課
総務ふれあい課	田中 秀昌	企画総務部ふれあい課
総務ふれあい課	岩本 恵里	企画総務部総務課
総務ふれあい課付	三浦香代子	企画総務部総務課付
総務ふれあい課付	有田 桜	企画総務部総務課付
総務ふれあい課付	佐々木恵理	企画総務部総務課付
総務ふれあい課付	岸田 杏	企画総務部総務課付
総務ふれあい課付	澄川 佳子	企画総務部総務課付
総務ふれあい課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)	丸崎 文悟	企画総務部総務課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)
総務ふれあい課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)	城市 浩史	企画総務部総務課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)
総務ふれあい課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)	下森 龍二	企画総務部総務課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)
総務ふれあい課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)	岡山 賢二	企画総務部総務課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)

新任部署・職位	氏名	旧任部署・職位
総務ふれあい課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)	村上 侑紀	企画総務部総務課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)
総務ふれあい課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)	青木 力	企画総務部総務課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)
総務ふれあい課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)	谷本 直也	企画総務部総務課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)
総務ふれあい課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)	寺井宇喜地	企画総務部総務課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)
総務ふれあい課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)	齋藤 幹夫	企画総務部総務課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)
総務ふれあい課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)	池野 秀樹	企画総務部総務課付(JA全農島根農機サポート(株)出向)
<b>益田中央支店</b>		
益田中央支店長兼経済課長	伊藤 達男	営農経済部経済課長
金融共済課長	嶽 昇治	日原支店金融共済課長
金融共済課長補佐	河上 博幸	益田中央支店長兼経済課長
金融共済課	内谷 恵美	西益田支店中西事業所
金融共済課	花本 未来	営農経済部営農企画課
金融共済課	堀江 香織	日原支店金融共済課
渉外推進課LA	石川 貴浩	西いわみ統括支店ローンセンター営業
渉外推進課複合渉外	原 亮太	益田東支店金融共済課複合渉外
<b>益田東支店</b>		
金融共済課	田原 光子	益田東支店美都事業所
金融共済課複合渉外	田川ひろの	益田東支店金融共済課
美都事業所長	椋木 洋子	益田中央支店金融共済課長
美都事業所	石田 悠	益田中央支店金融共済課
<b>西益田支店</b>		
金融共済課複合渉外	山本 真衣	益田中央支店金融共済課
中西事業所	田原由加里	益田中央支店金融共済課
<b>津和野支店</b>		
津和野支店長	松浦 利幸	西いわみ統括支店次長兼金融課長兼年金相談センター長
金融共済課複合渉外	川口 裕子	企画総務部総務課付
津和野経済センター長	川上 幸夫	津和野経済センター長兼日原経済出張所長
津和野経済センター日原経済出張所長	永戸 秀一	営農経済部米穀課長補佐
<b>日原支店</b>		
金融共済課長	瀧川 怜	西いわみ統括支店共済課
金融共済課長補佐	伊藤 法恵	益田中央支店金融共済課長補佐
金融共済課	山内 理恵	日原支店金融共済課LA
金融共済課	吉川 美香	西益田支店金融共済課複合渉外
金融共済課LA	石川ゆう紀	日原支店金融共済課
金融共済課複合渉外	宮内 猛虎	益田中央支店渉外推進課LA
<b>六日市支店</b>		
金融共済課複合渉外	内田絵理香	六日市支店金融共済課
金融共済課複合渉外	石橋八重子	西いわみ統括支店金融課年金相談センター

# 益田グリーンセンター展示会

4/26(金) 9:00~17:00

27(土) 9:00~16:00

水稻農薬・園芸農薬・除草剤・肥料等特売! 野菜・苗もあります。

皆様のご来店  
お待ちしております。



期間 令和6年1/1(月) ▶ 令和7年3/31(月)

## はじめてのNISA 応援特典

### 最大3,000円プレゼント!

#### 【NISA口座開設特典】

期間内にJAしまねではじめてNISA口座を開設された方に**1,000円プレゼント!**

#### 【投資信託購入特典】

左記NISA口座開設に加え、NISA口座開設が属する月の7か月後までに合計30,000円以上ご購入いただくと**2,000円プレゼント!**

◆本特典にかかる申込は不要です。

### さらにJAバンク資産形成・運用デビュー特典!!

期間内にJAバンクでNISA口座を開設し、つみたて投資枠をご活用

毎月10,000円以上のご購入で

**2,000円分プレゼント!**

オンラインで  
特典にお申込みの方



デジタルギフト\*

窓口(紙申込書)で  
特典にお申込みの方



QUOカード

オンラインでかんたん!

今すぐデビュー特典に申し込む



期間内にJAバンクでNISA口座を開設し、成長投資枠をご活用

100万円以上のご購入で

**20,000円分プレゼント!**

オンラインで  
特典にお申込みの方



JAタウン  
ギフトカードコード

窓口(紙申込書)で  
特典にお申込みの方



JAタウン  
ギフトカード

窓口にもっていくだけ!

紙申込書をダウンロードする



★デジタルギフトは「FamiPay」と「Amazonギフトカード」からお選びいただけます。株式会社ギフトの「えらべるPay」でのご提供となります。  
【えらべるPayの注意事項】●ラインナップの中から好きな商品と交換していただけます。●ポイント数は受け取ったチケット券面をご確認ください。●ラインナップおよび交換に必要なポイントは付与されたギフトにより異なり、変更になる場合がございます。●ポイント交換レートは商品により異なります。記載された必要ポイント数をよくご確認の上、商品と交換してください。  
【Amazonギフトカードの注意事項】●本キャンペーンはJAバンクによる提供です。本キャンペーンについてのお問い合わせはAmazonではお受けしていません。JAバンクデビュー特典事務局(0120-988-419)までお願いいたします。●Amazon、Amazon.co.jp およびそれらのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。  
●JAタウンギフトカードコード・JAタウンギフトカードは、JA全農が運営する産地直送通販サイト「JAタウン」内での商品代金のお支払いにご利用いただけます。

当店は投信取扱い店舗ではございません。詳細は、裏面店舗より説明させていただきます。



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ

1	5	7		13		20
2				14	17	
		8	11		18	
	6			15		
3			12			21
4		9		16	19	
		10				

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ①ゴルフプレーヤーがカードに記録します
- ③眠いときに出来ます
- ⑤アマではありません
- ⑥お花見といえばこの花
- ⑦テレビやエアコンの操作に使います
- ⑨お酒は飲めません
- ⑪みそ汁の具にしてもおいしい二枚貝
- ⑬ストレスがたまるとこぼしたくなることも
- ⑮ダブルプレーともいいます
- ⑰湯が冷めないよう——ポットに入れた
- ⑲当たりかな、外れかな
- ⑳山梨県の県庁所在地である市
- ㉑馬に乗る人のこと

ヨコのカギ

- ①冬がウインターなら、春は
- ②天ぷらやフライに付けられています
- ③煮物を作るときにすくうこともあります
- ④水中をふわふわと漂う生き物
- ⑥平面は2次元、立体は
- ⑧桃太郎がきび団子を着けていた場所
- ⑩入学式で胸に着けるお母さんもいます
- ⑫メジロやヒヨドリが吸うもの
- ⑭関東——、——裁判所
- ⑯漢字で書くと土筆。春の山菜です
- ⑰オンの反対語

応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J A しまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒698-0024 益田市駅前町15-1

J A しまね 西いわみ地区本部 総務ふれあい課 「クイズ」係  
2024年4月5日（金）（当日消印有効）

・先月号は、西いわみ地区本部管内で48人の方からご応募いただきました。

◆ 先月号の答え ◆

「ウシオジル」

ハ	ル	ヤ	ス	ミ	マ
ア	マ	ヨ	ウ	シ	
ノ	ー	ト	ウ	シ	ユ
ド	カ	オ	リ	マ	
ジ	ア	マ	リ	シ	ロ
ン	ジ	メ	ノ	キ	ヨ
	シ	ウ	シ	ヨ	

「家の光」4月号 定価922円  
ご購入はお近くのJAへお問合せください。

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！



**佳作**  
降る雪に孟宗竹の撓みけり  
出雲市 森脇 英徳様  
猫柳小包の荷に添へてあり  
浜田市 小川美砂子様  
冬耕や畑に打ち込む日のひかり  
浜田市 三沢 孝子様  
風光る野良着の似合う君が好き  
津和野町 田中とよし様  
秋高し真名井の水の水源池  
安来市 斎藤美重子様

**佳作**  
山眠る石見盆地を抱きしまま  
邑南町 山塚 豊子様

**優秀賞**  
老いといふ長き青春寒椿  
出雲市 北村 功様  
左義長や新婚ふたり披露目あり  
出雲市 竹田喜久子様

**優秀賞**  
何時果てる井戸端会議日脚伸ぶ  
出雲市 藤江 堯様

**最優秀賞**  
何時果てる井戸端会議日脚伸ぶ  
出雲市 藤江 堯様

俳句の広場

選句者「白魚火」編集長・副主宰  
安食彰彦先生

J A しまねびより、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）4月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

**応募方法**  
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。  
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。  
※応募作品の一切の権利は、J A しまねに帰属するものとします。  
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

**あて先**  
〒690-0887 松江市殿町19-1  
J A しまね ふれあい福祉課  
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」  
F A X : 0852-67-7708  
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

# 島根をもっと元気になりたい



## 一緒にJAで働きませんか



JALしまねは「農業振興」「地域振興」「地域貢献」を積極的に展開し、大地の恵みと食文化の尊さを次世代に継承していきます。

### 「人と自然が共生する、光り輝く未来の創造」



- ◎地域の資源を生かし、希望と活力に満ちた農業を実現します
- ◎地域の文化を守り、心豊かに安心して暮らせる地域社会を創造します
- ◎水と緑と人を育み、豊かな大地と食を次世代に引き継ぎます



### 「信頼、満足、熱意、みんな一番」

- 『し』…組合員・利用者からの信頼、一番をめざします
- 『ま』…組合員・利用者の満足、一番をめざします
- 『ね』…仕事への熱意、一番をめざします



## JALしまね 令和7年4月採用職員募集のご案内

- 募集職種 正職員(総合職)
- 募集区分 本店採用(転居を伴う配置の可能性があります) 地区本部採用(原則転居を伴う配置はありません)
- 応募資格 ①令和7年3月大学院・大学・短大・高専・専修学校卒業見込の方 ②大学院・大学・短大・高専・専修学校を卒業して3年以内の方
- 受付期間 令和6年3月1日(金)～3月29日(金)
- 選考方法 WEB上での筆記試験・適性検査・面接試験
- 応募方法 マイナビ2025よりエントリーのうえ、ご応募ください。

※採用情報など詳しくはJALしまねHP、マイナビ2025または下記までお問い合わせください。

### お問い合わせ

〒690-0887島根県松江江市殿町19-1  
JALしまね人事部人事課 担当：三上・山根・加藤  
TEL: 0852-67-7711 FAX: 0852-67-7714  
ホームページ <https://ja-shimane.jp>  
E-mail [jinji\\_saiyou@ja-shimane.gr.jp](mailto:jinji_saiyou@ja-shimane.gr.jp)



マイナビで  
エントリー  
受付中



欲しいのは、健康  
それは、いつでも。

▼CMはコチラ



TRIM ION Refine

医療機器製造販売認証番号  
303AGBZX00027000

### 効果/胃痛症状の改善

- 胃もたれや胃の不快感をやわらげます。
- 胃痛の働きを助け、お通じを良好にします。



TRIM ION Refine

医療機器製造販売認証番号  
303AGBZX00027000

### 用途に応じて3つの水を生成



おいしくて  
カラダにいい水  
●飲用、料理の水、お茶・  
コーヒー等に



浄水

不純物を取り除いた  
キレイな水  
●赤ちゃんのミルク、  
薬の服用に



酸性水

電気分解でできる  
もう一つの水  
●洗顔、洗い物、一部の  
お料理等に



株式会社日本トリム

東証プライム：証券コード 6788

一般社団法人 日本経済団体連合会会員

公益社団法人 関西経済連合会会員

一般社団法人 日本病院会会員

一般社団法人 機能水研究振興財団理事

お問い合わせ先：JALしまね経済部経済課

TEL：0853-25-8912



## スペアリブの圧力なべ照り煮



## コメント

- ・圧力なべで短時間料理！
- ・圧力なべがない場合は、肉を米のとぎ汁で45分間下茹でして、冷めるまで自然放置。その後野菜と一緒に煮ます。

## アレンジ

- ・鶏の手羽元や手羽先でもOK！
- ・じゃがいもを大根に替えたり、ブロッコリーをあすっこやスナップエンドウに替えても楽しめます。

## 材料（4人分）

豚スペアリブ… 700～800g  
塩こしょう……………少々  
玉ねぎ……………1玉  
じゃがいも……………3個  
人参……………1本  
ブロッコリー……………1/2株  
A 生姜……………ひとかけ  
にんにく……………ひとかけ  
濃口醤油……………80cc  
みりん……………50cc  
酒……………50cc  
砂糖……………大さじ1

## 作り方

- ①スペアリブは50℃のお湯に2分間つけて、余分な脂とアクを取る。
- ②水気をふいて、軽く塩こしょうをふり、魚焼きグリルで表面を色よく焼く。
- ③玉ねぎは皮をむいて1cm幅のくし形に切る。
- ④じゃがいもは皮をむいて、大きめに切る。
- ⑤人参は3～4cmの長さの棒状に切る。
- ⑥ブロッコリーは小房に分け、色よくゆでる。
- ⑦生姜、にんにくはすりおろす。
- ⑧圧力なべにAの調味料を入れて混ぜ、焼いたスペアリブ、玉ねぎ、じゃがいも、人参を入れ、蓋をセットして強火にかける。
- ⑨圧がかかってきたら、弱火にして15分加熱し、そのあとは自然放置する。
- ⑩圧が抜けたらふたを開け、器に盛り、ブロッコリーを添える。

## 材料（4人分）

鶏ささみ……………6本  
塩こしょう……………少々  
片栗粉……………大さじ2  
サラダ油……………大さじ2  
酒……………大さじ2  
A マヨネーズ……………大さじ2  
ケチャップ……………大さじ2  
牛乳……………大さじ1  
砂糖……………小さじ1  
レモン汁……………小さじ1/2  
キャベツ……………3枚  
ミニトマト……………8個  
パセリ……………適量

## 作り方

- ①鶏ささみは筋を取り除き、一口大のそぎ切りにする。
- ②ビニール袋に①のささみと塩こしょうと片栗粉を入れて振り、粉を薄くまぶす。
- ③フライパンにサラダ油を温め、ささみを並べ入れて片面が焼けたら、裏返して酒を入れて蓋をして2分蒸し焼きにする。
- ④ボウルにAを混ぜ合わせ、③を入れて和える。
- ⑤キャベツはせん切りにして皿に盛る。
- ⑥⑤の中央に④を中高く盛り付け、トマトとパセリを添える。

## アレンジ

- ・鶏むね肉でもパサつきもなく柔らかく仕上がります。
- ・野菜（玉ねぎ、白菜、人参、ピーマン、アスパラガスなど）を炒めて一緒に和えてもおいしいです。
- ・ご飯の上に乗せて、鶏マヨ丼もできます。

## 簡単鶏マヨ



## コメント

- ・エビマヨに負けぬ美味しさ！
- ・油で揚げないので片付けも簡単！

健康  
散歩

## JA島根厚生連

## 巻き爪のセルフケア

爪が内側に巻いている状態のことを「巻き爪」と言います。痛みが起こったり、放置すると皮膚に食い込み炎症が起こる「陥入爪（かんにゅうそう）」になったりすることがあります。巻き爪は正しいセルフケアをすることで予防や改善ができます。



## ポイント

## 1. 歩き方

背すじを伸ばし、つま先が正面を向くようにまっすぐ足を出す。かかとから着地し、重心をかかと→足の外側→小指の付け根→親指の付け根へ移動させ、最後に親指で地面を蹴りだす。

## 2. 靴の選び方

- ・サイズと形が自分の足に合ったもの。
- ・つま先から靴の中まで1～1.5cm程度の余裕があるもの。
- ・靴ひもやファスナーで足の甲を固定できるもの。

## 3. 爪の切り方

- ・短く切りすぎない（深爪にすると指に力が加わった際に爪の先の皮膚が盛り上がり、爪がまっすぐ伸びることができず巻いたり厚みが増したりする）。
- ・爪の両端の角を少し残して直角に切る。

セルフケアを行っても痛みが続く場合には皮膚科などの医療機関を受診しましょう。巻き爪の治療を行っていない医療機関もあるため、受診の際には医療機関のホームページなどで巻き爪の治療を行っているか、料金などを確認してから受診すると良いでしょう。治療はワイヤーやクリップなどを用いた矯正治療が中心です。治療後も再発を防ぐためにセルフケアを続けることが重要です。

巻き爪による痛みが原因で転びやすくなったり、歩き方が変化して膝や腰の痛みが悪化したりする恐れがあります。また、高齢の方では寝たきりになることも考えられます。ひどくなる前にセルフケアを行い早めに対策をしましょう。